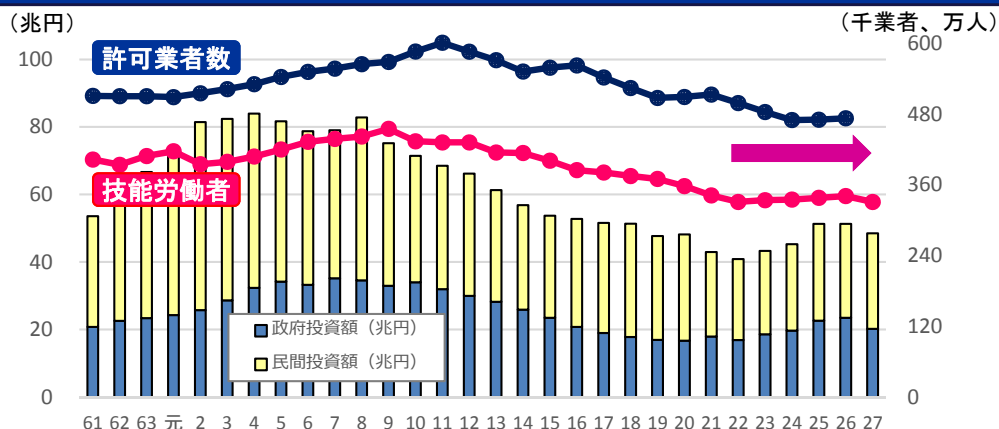


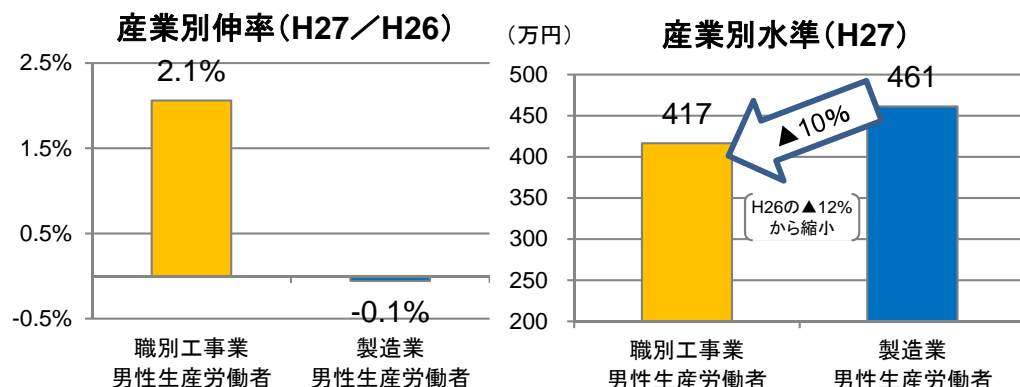
# 中長期的な担い手確保

- 若手入職者の減少や高齢化の進行などの構造的な問題に直面し、中長期的な担い手の確保が課題
- 一方、直近では建設投資額の増加傾向に伴って技能労働者数は堅調に推移し、賃金水準や社会保険加入率など技能労働者の処遇は改善傾向

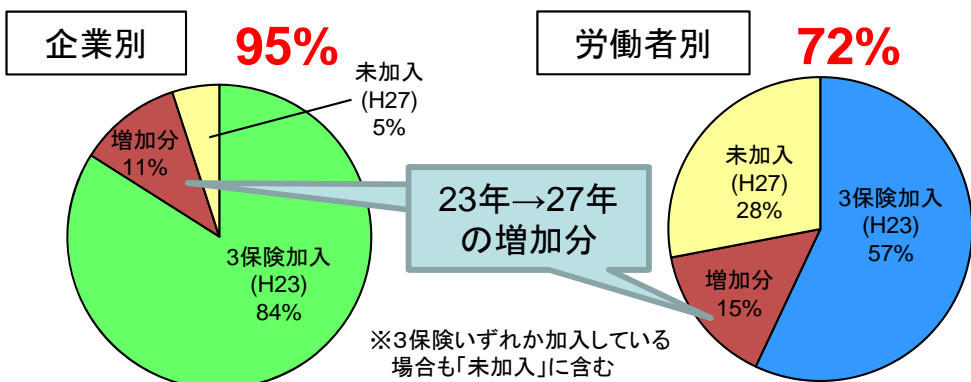
## ■ 近年は建設投資の増加傾向に伴い、技能労働者数は堅調に推移



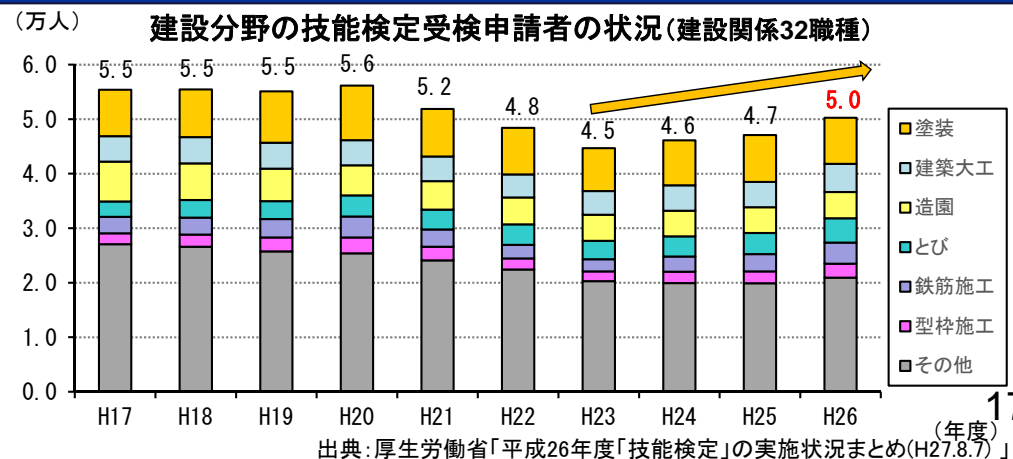
## ■ 建設技能労働者の賃金水準は製造業に比べて低い水準にあるものの、相対的な伸び率は大きく、製造業との差は縮小傾向



## ■ 社会保険の加入率は、未加入対策を開始以降増加傾向 (27年10月時点で企業別で95%、労働者別で72%)



## ■ 建設分野の技能検定受検申請者数は近年増加傾向 (技能検定受検の全体での申請者数は減少傾向)



- 建設業の将来を担う若者の入職・定着を促し、人材を確保することが最重要課題であり、若者にとって魅力のある建設業を目指し、担い手確保・育成対策の更なる強化を官民を挙げて計画的に推進

## 技能労働者の処遇改善

### ■ 適正な賃金支払の浸透

- 公共工事設計労務単価を適切に設定
- それを踏まえた適切な賃金水準の確保を業界団体に要請

### ■ 社会保険加入の促進

- 平成29年度までに、建設業許可業者の社会保険加入率100%を目指し、関係者一体となった取組を推進
- 法定福利費を内訳明示した標準見積書の活用推進

### ■ 建設技能労働者の経験が蓄積されるシステムの構築

- 技能労働者の技能や経験の適切な評価に基づく処遇を実現するシステムの構築に向け検討（平成29年度の運用開始を目指す）
- ※ 建設業団体、学識者、行政等による官民コンソーシアムにて議論

### ■ 歩切りの根絶、ダンピング対策の強化

- 歩切りを行っている地方公共団体に個別に対応し、今年度末までの根絶に向けて、取組を推進
- 低入札価格調査制度等の未導入団体に対し働きかけを強化

## 安定的・持続的な見通しの確保

### ■ 公共事業予算の安定的・持続的な確保

- ⇒ 企業が将来の見通しを持つことができ、若者の雇用が促進

## 若者や女性の更なる活躍等

### ■ 若者の早期活躍の推進

- 優秀な技術・技能を持ち、今後の活躍が期待される若者を建設ジュニアマスターとして表彰する等、誇りをもてる環境整備を推進
- 早期かつ裾野の広い入職促進を図るべく、戦略的広報としてのキャラバンを、工業高校に加え、小・中学校や普通高校でも実施
- 技術検定の学科試験(2級)を実務経験なしで受験可能とする

### ■ 女性の更なる活躍の推進

- 官民挙げた「もっと女性が活躍できる建設業行動計画」の実践
- 女性活躍に地域ぐるみで取り組む活動の更なる深化・定着の推進

### ■ 教育訓練の充実強化

- 建設産業担い手確保・育成コンソーシアムにおいて、地域連携ネットワークによる教育訓練システムの全国での構築を支援
- 富士教育訓練センターの建替（平成29年4月供用開始）